

「さらば、放射能！」 ニュース 《NO. 54》 2013/02/21

発行：安全な生活を願う市民の集い (E-mail : chori_msm@ybb.ne.jp / Tel&Fax : 042-725-1898)

《一人ひとりの意思と努力によって、原発のない安全な社会を実現させよう！》

『さようなら原発 1000 万署名』は、2013/02/15 集計 + オンライン署名増加分 = **8,204,169** 人分になっています。1000 万筆達成まで続けられます。脱原発の旗を高く掲げて粘り強く呼びかけましょう。

三月九日大集会へのアピール

わたしたちは、福島原発事故以来、原発社会からの脱却をもとめる全国の一とたちとともに、署名運動と数度にわたる集会やデモを開催して参りました。しかし、すでに福島の子どもたちに、甲状腺の異常が発見されるなど、環境と人間にとって影響があらわれはじめています。それでもなお、野田政権は大飯原発を再稼働させて世論を憤激させ、抗議行動を拡大させ、脱原発の世論に火をつけました。この世論に押されて、野田政権もようやく「脱原発」の方針を掲げるようになりました。が、時すでに遅く人心は野田政権を離れ、解散選挙に追い込まれた結果、原発問題になんの決着もつけないまま、新政権と交代しました。安倍新政権は、憲法改悪、国防軍の創設、集団的自衛権の行使などを標榜するばかりでなく、原発の維持・再稼働にこだわり、新規増設にさえ含みを持たせています。

しかし、わずかに四割ほどの得票によって七割の議席を得るにいたった新政権は、自らの勝利を、自分たちへの信任、いわんや原発維持政策への承認と勘違いしてはなりません。有権者の期待を裏切った旧政権にたいする不信と不満が生んだこの選挙結果に慢心せず、世論が圧倒的に脱原発を支持していることを肝に銘じるべきです。

わたしたちは、福島の大惨事の反省もなく、被災した人びとを放棄して再稼働に急ぐ暴政を認めることはできません。活断層だらけの日本列島で、原発を増設・稼働させようとする自殺行為は、さらに許すことはできません。したがって、わたしたちはつぎの政策を要求し、三月九日に明治公園に集結して民意を示すことを呼びかけます。

- 一、原発は速やかに廃炉作業に入る。
- 二、原発の新増設は認めない。
- 三、再処理工場、高速増殖炉（もんじゅ）の運転を認めない。
- 四、再生可能エネルギーの普及・開発を最大限に促進する。
- 五、廃炉の過程における原発立地自治体への経済的支援を政策化する。

「『さようなら原発』一千万署名市民の会」呼びかけ人

内橋 克人・大江健三郎・落合 恵子
鎌田 慧・坂本 龍一・澤地 久枝
瀬戸内寂聴・辻井 喬・鶴見 俊輔

主催：さようなら原発 1000 万人アクション / 問い合わせ：(tel)03-5289-8224・(fax)03-5289-8223

さようなら原発・大集会

日時：3月9日(土) 11:00～ / 会場：東京・明治公園 (JR「千駄ヶ谷駅」5分) / 開場：11:00 (ブースの出店、音楽やトークなど) / 集会・14:00～15:00 / 集会発言者：内橋克人・大江健三郎・落合恵子・鎌田慧・澤地久枝・広瀬隆・原発現地からの報告 (敬称略・50音順) / デモ出発：15:15 (2コースに分かれて行進します)

つながろうフクシマ!

さようなら原発・講演会

日時：3月11日(月) 18:30～20:30 / 会場：品川区立総合区民会館「きゅりあん」(JR、東急、りんかい線「大井町駅」1分) / 開会挨拶：鎌田慧 / 講演：内橋克人・大江健三郎・坂本龍一 & 後藤正文・澤地久枝・清水修二・吉岡斉・原発現地からの報告 (50音順) / 閉会挨拶：落合恵子 / 資料代：500円 / 予約不要 (定員約1000人) (敬称略)

0310 原発ゼロ☆大行動 / 日時：3月10日(日) 13:00～ / 場所：日比谷公園野外音楽堂・永田町霞が関一帯 (雨天決行) / 集会・13:00～ / デモ出発・14:00 (集合場所予定・日比谷公園) / 国会前集会・17:00～19:00 / 主催：首都圏反原発連合 (info@coalitionagainstnukes.jp)

原発いらない! 福島県民大集会 (仮称) / 3月23日(土)・13:00～ / 場所：福島市「あづま総合体育館」 / 問い合わせ：福島県平和フォーラム (tel・024-522-6101) 《詳細は実行委員会が調整中》

【後記】私達は、放射能の心配がない安全安心な生活環境を取り戻したいと願う者のグループです。毎月1・11・21日にこのニュースをお届けします。Faxにて集会情報のご投稿をお願いします。